

笑顔をつなぐ広報紙

広報ひとよし

広報人吉

HITOYOSHI City Public Relations

2016
11

No.1070

おくんち祭フオリポート

特集 平成27年度普通会計の決算報告

人吉市の財政事情

平成28年度 人吉市金婚夫婦表彰

第63回 人吉球磨総合美展



今月の PICK UP NEWS!



土器で弥生時代の地域性を考える

人吉城歴史館の特別展「免田式土器がたなぐクマモト」が、人吉城歴史館で10月7日から始まりました。12月11日(日)まで。免田式土器は、そろばん玉のような胴部と長い頸部、半円を重ねた文様が特徴の弥生時代の土器。大正7年に旧免田町(球磨郡あさぎり町)で発見され、町名を取って名付けられました。

特別展では、人吉球磨地域だけでなく県内外の広範囲で出土している免田式土器を地域ごとに展示。免田式土器から弥生時代の人吉球磨地域と周辺地域とのつながりが見えてきます。11月20日(日)の午後1時30分からは、熊本博物館の学芸員による記念講演を開催。展示する資料を詳しく説明した図録は1冊1000円で販売中です。



特別展示室には県内のほか鹿児島県や宮崎県などから集めた免田式土器を75点展示(上) / 人吉球磨地域で発掘された免田式土器。そろばん玉のような胴部と長い頸部が特徴(下右) / オープニング式典に出席した関係者らに学芸員が解説(下左)

お人よし

人吉で輝いている人

いんどうきゅうけい
犬童球溪記念館館長

鶴上 寛治さん
(西間上町)



(上) 犬童球溪(前右から2番目)と鶴上さん(前右) (下) 記念館内部の様子

犬童球溪にまつわる話を
多くの人に伝えたい

つるかみ かんじ

昭和7年7月24日生まれ。A型。小学5年生までは父親が軍人だったため朝鮮や満州など国内外を転々と過ごす。広島大に進学して卒業後、熊本県内の高校で36年間教壇に立つ。退職後は、人吉観光案内人などさまざまな地域ボランティアを行い、視覚障害の方に広報紙の音声訳を行う「さくらの会」会長も務める。犬童球溪記念館(西間下町252)は日曜日のみ開館で入場無料。平日は予約制で開館。イベントホールとして有料で利用可能。詳しくは犬童球溪記念館(☎22-3568 ホームページ <http://kyukei.jp/wordpress/>)まで。

日本のふるさとの歌の代表ともいえる『旅愁』や『故郷の廃家』。この歌の作詞をした郷土の偉人・犬童球溪の記念館が10月1日にオープンした。記念館の館長に就任したのが、球溪の孫である鶴上寛治さんだ。

記念館となった球溪の旧居で産声を上げた鶴上さんは、小学生のころ約3年間球溪と一緒に生活した。「祖父はいつも黙っていてとつきにくい人でしたが、小学生のころは毎年正月に兄と3人で青井さんにお参りに行っていました」と思い出を話す。

社会科教師として県内の高校に勤務した鶴上さんは、球磨商高を最後に36年間勤め上げた。退職後は、歌や百人一首などさまざまな趣味や地域活動に没頭。5年前にあった人吉城歴史館特別展「愛郷詩人犬童球溪」開催にも協力し、球溪にまつわる資料やピアノなどを貸し出した。貴重な資料が並んだ特別展には多くの人が来場。その様子を見て、展示館があれば観光客も利用しやすいのではと考え、球溪の旧居を改装して記念館を開いた。「記念館は、コンサートや朗読会などいろいろな形で利用してもらいたいです。球溪にまつわる話はたくさんありますので、多くの来場者に話せば球溪も喜ぶと思います」。犬童球溪顕彰音楽祭が70回を迎えることし開館した記念館で、孫として偉人の人となり伝えたい。

03	お人よし
04	おくんち祭フォトレポート
05	
06	特集 平成27年度普通会計の決算報告
09	人吉市の財政事情をお知らせします
10	話題をおって
11	
12	平成28年度 人吉市金婚夫婦表彰
13	第63回 人吉球磨総合美展
14	保育所・認定こども園の入所申込受付開始 11月は児童虐待防止推進月間
15	情報ひろば
17	
18	検診車で市民健診を追加実施します
19	はい、こちら消費生活センターです
20	日本遺産を訪ねて 保健センター子育て通信
21	COOL CHOICE ようこそとしょかんへ!
22	ひとよしのおごちそう 市長日記
23	わが家のアイドル みなさんからののおたより 編集後記
24	Hitoyoshi information / 第67回 ひとよし産業祭

今月の表紙



赤ちゃん土俵入りで力士に抱えられて泣く赤ちゃん。10月3日~11日に開催されたおくんち祭では、期間中さまざまな神事や催しが執り行われました(4~5ページ)。



復興願い雄たけび響く

おくんち祭



- 写真_1 球磨工高生の力強い「エッサッサ」。咆哮が空に響いた
- 写真_2 威勢のいいかけ声が大迫力のみこしの宮入り
- 写真_3 3日に行われた半纏おろしで披露されたことしの火文字は「常」
- 写真_4・5 神様に向かって全17番が奉納された球磨神楽。幻想的な雰囲気境内は包まれた
- 写真_6 美しく力強い女みこしが祭に華を添える
- 写真_7 今年の神幸行列は日曜日だったこともあり、多くの子どもたちが参加
- 写真_8・9 かまれると縁起が良いといわれる獅子面は祭りの一番人気
- 写真_10 参道には出店が並び、多くの人でにぎわった
- 写真_11 拝殿から勢いよく獅子面がでてくる「飛び出し」
- 写真_12 子どもたちによる奉納相撲。「のこった!のこった!」
- 写真_13 みこしには「復興祈願」の文字が揺れる



国宝青井阿蘇神社の例大祭「おくんち祭」が10月3日～11日に行われました。この祭りは、日本遺産の構成文化財の一つです。

3日の半纏おろしでは、「常に被災地に寄り添う」「日常を見直す」の意味を込めた「常」の火文字が灯りました。4月に起きた熊本地震。当たり前が当たり前でないと気付かされたあの日。平安時代から続くこの祭りも1210回目を迎え、ことしもいつも通りに開催できることに感謝しながら復興祈願の思いを込めた祭りとなりました。



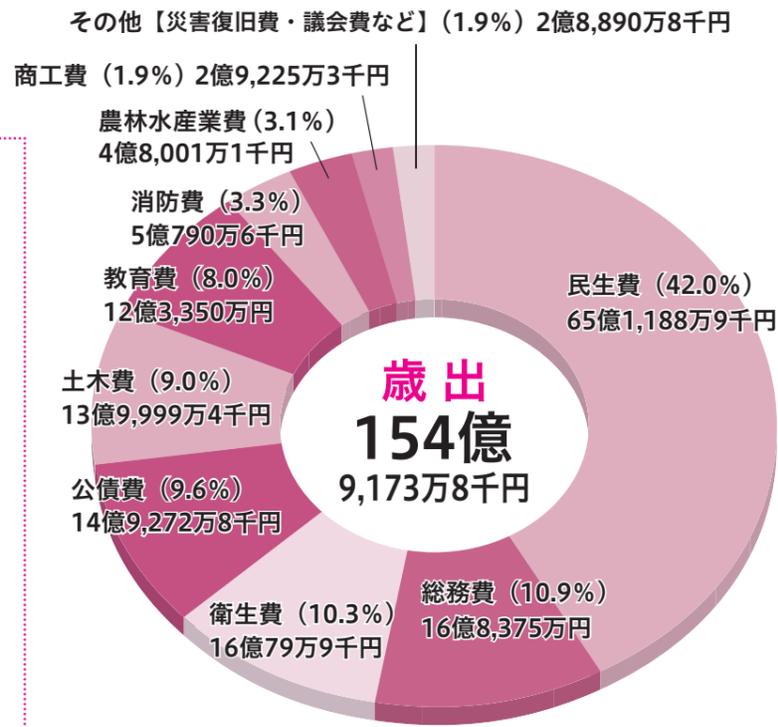
人吉市の財政事情を お知らせします



人吉市の平成27年度の決算がまとまりました。市がどのくらいのお金を収入し、どのように使ったのか、普通会計を中心に報告します。また、この決算を基に作成した市の財政状況を併せて説明します。平成27年度決算は市議会の決算特別委員会で審議され、認定されることとなります。

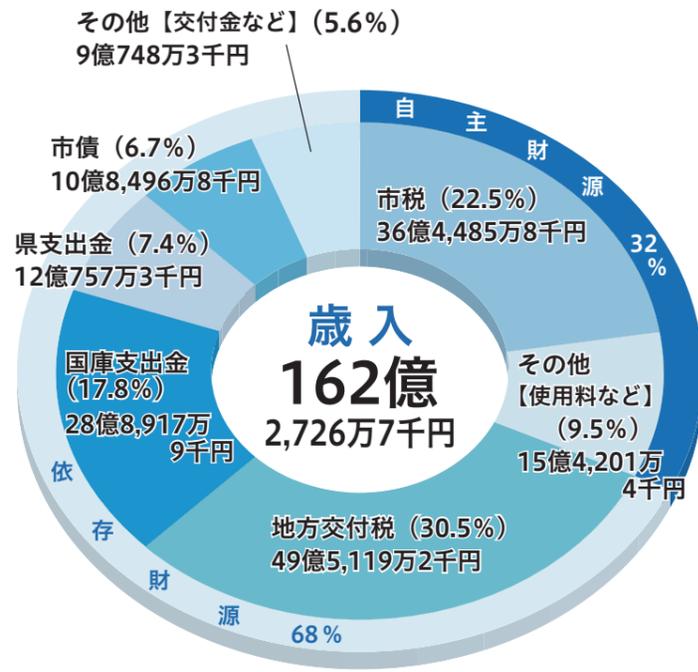
用語説明②

- 民生費**…子どもや高齢者などの福祉サービスに使うお金
- 教育費**…小・中学校の管理運営や生涯学習の推進などに使うお金
- 衛生費**…健康診断やごみ処理などに使うお金
- 総務費**…庁舎の維持管理、税の徴収、地域振興、選挙など、市の一般的な運営管理に使うお金
- 公債費**…市の借金(市債)を返済するお金
- 土木費**…道路や橋、河川、公営住宅などの整備や維持管理に使うお金
- 消防費**…消防組合への負担金や消防団の運営など、防災活動に使うお金
- 農林水産業費**…農業・林業の振興のために使うお金
- 商工費**…商工業や観光の振興、企業誘致などに使うお金



用語説明①

- 自主財源**…市町村が自ら確保できる財源。行政財政の安定性を示す一つの尺度
- 依存財源**…国や県の意思決定に基づいて配分される財源
- 市税**…市民税・固定資産税・軽自動車税など、市民や事業所から納められる税金
- 地方交付税**…どの自治体でも一定の行政サービスを提供できるように、国が自治体の財政状況に応じて配分するお金
- 国庫支出金**…特定の事業を行うため国から交付されるお金
- 市債**…公共事業などの財源として借り入れるお金
- 県支出金**…特定の事業を行うため県から交付されるお金



平成27年度決算状況

平成27年度普通会計歳入額は162億2726万7千円で、前年度と比較して4億1252万4千円の減。歳出額は154億9173万8千円で、前年度より5億2228万円の減となりました。

歳入歳出差引額は7億3552万9千円のプラスで、前年度に比べ1億975万6千円の増となりました。

人吉市の平成27年度普通会計の歳入・歳出の状況を説明します。

歳入 (収入したお金)

歳入では、地方消費税交付金や地方交付税などが前年度より増加し、地方税や地方債などが減少しました。

地方消費税交付金は、税率が5割から8割に増えたことに伴い前年度に比べ約63.5割(約2億7835万円)増えています。

市税は、個人市民税や軽自動車税が増収となりましたが、固定資産税や法人住民税が減収となり、前年度に比べ約1.8割(約6590万円)減収となりました。

地方交付税は、特別交付税が増額

歳出 (使ったお金)

歳出では、前年度に比べ民生費、農林水産業費、災害復旧費などが増加し、総務費、消防費などが減少しました。

民生費は、保育所等運営費負担金や障がい者等自立支援給付費で前年度に比べ約3.1割(約1億9633万円)増加。

農林水産業費は、地域産業シミュレーション事業などで前年度に比べ約10割(約4345万円)増加。

災害復旧費は、平成27年6・7月の豪雨災害と台風15号の災害復旧作業に伴い、前年度に比べ約64.7割(約3034万円)増加。

総務費は、鉄道ミュージアム建設関係費や退職手当の減で前年度に比べ約16.5割(約3億3339万円)減少しました。

消防費は、防災行政無線整備事業費の減に伴い、前年度に比べ約15割(約8935万円)減少しました。

人吉市の 財政の健全性

地方自治体の財政状況が正常でしっかりした状態であるかどうかを確認するための物差しとして「健全化判断比率」と「資金不足比率」があります。最後に、人吉市の平成27年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率を説明します。

■人吉市の健全化判断比率（単位：％）

区分	健全化判断比率	前年度との比較	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	-	-	13.50	20.00
②連結実質赤字比率	-	-	18.50	30.00
③実質公債費比率	6.9 (7.1)	△0.2	25.0	35.0
④将来負担比率	39.7 (40.5)	△0.8	350.0	

※表の中の「-」は実質赤字および連結実質赤字がないことを表します。
（ ）内は平成26年度決算に基づく数値を記載しています。

③実質公債費比率
実質公債費比率は、借入金の返済額などが財政規模に対してどれくらいかを表したものです。人吉市は6・9割で「早期健全化基準」を大きく下回っています。

④将来負担比率
将来負担比率は、借入金の返済など、市が将来支払う負債額が財政規模に対してどれくらいかを表すものです。この数値は、単純に現状を計るのではなく、将来を見据えた財政運営の指針として捉える必要があります。

資金不足比率で見ると
資金不足比率は、上水道事業などの公営企業で資金不足がある場合、その不足額が事業規模に対してどれくらいかを表したもので、不足額がない場合は算出されません。この比率が高くなるほど公営企業の経営状態に問題があることとなります。

市ホームページ <http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

健全化判断比率で見ると
健全化判断比率とは、地方自治体の財政状況がどの水準にあるかを示すものです。①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率の4つがあり、数値が低いほど財政状況がしっかりした状態であることとなります。逆に「早期健全化基準」の

数値を上回ると、「財政状態が健全ではない」と判断され、健全化に向けた計画の作成などが義務付けられます。

①実質赤字比率・②連結実質赤字比率
実質赤字比率は一般会計などの赤字の程度を表すものです。また、連結実質赤字比率は一般会計などに特別会計と公営企業会計を加えた市全体の赤字の程度を表すものです。この2つは赤字があるときだけ数値が出ます。もしこの両比率が表れた場合は、深刻な財政状況といえます。

人吉市の平成27年度決算は、全会計に赤字額はありませんでした。そのため2つの比率には数値が算出されず、問題のない財政状況でした。

③実質公債費比率
実質公債費比率は、借入金の返済額などが財政規模に対してどれくらいかを表したものです。人吉市は6・9割で「早期健全化基準」を大きく下回っています。

■人吉市の資金不足比率（単位：％）

会計名	比率	経営健全化基準
水道事業特別会計	-	20.0
公共下水道事業特別会計	-	
工業用地造成事業特別会計	-	
国民宿舎特別会計	-	

※表の中の「-」は資金不足がないことを表します。

平成27年度の 主な事業

平成27年度、人吉市では主にこのような事業にお金を使いました。



■保育所等整備事業
事業費 / 1億9,772万円

こばと保育園（瓦屋町）と中原保育園（下原田町）を改築。保育園に通う子どもたちが安心・快適に過ごせるようになりました。



■ハラールセントラルキッチン構築に向けた地域産業シミュレーション事業
事業費 / 2,383万円

ハラール対応の製造業や流通業が集約したセントラルキッチンを形成し産業振興を図るため、食肉加工業や関連企業が成り立つ生産量や食肉加工センターの処理能力などのシミュレーションを行いました。



■水ノ手橋改良事業
事業費 / 2億3,467万円

平成26年度から2年間かけて水ノ手橋の改修工事を行い、人吉城跡へつながる橋が新しく生まれ変わりました。



■一井正典「青雲の志」育成事業
事業費 / 190万円

日本の近代歯科医学の先駆者で人吉市出身の一井正典の足跡をたどって高校生5人が渡米。グローバルな人材として活躍する青年育成を目的に研修を行いました。



■日本遺産情報発信事業
事業費 / 948万円

日本遺産に認定された人吉球磨の歴史と文化をつなぐストーリー。その情報を国内外に広く発信する事業とし、ホームページやパンフレットの作成、大手旅行会社への情報掲載などを行いました。



■スマート林業構築事業
事業費 / 3,995万円

国内森林資源を有効活用して地域経済を好循環させ、若い世代や世界に発信できる「ICTを活用した稼げる林業」の確立を目指し、人材育成プログラム開発やサポート体制構築などを行いました。

人吉市の財政状況は
以上4つの比率から見た人吉市の財政状況はおおむね健全な状態といえます。ただしこの結果だけでなく、そのほかの財政状況を判断する数値なども参考にしながら、今後悪化しないように注意していく必要があります。

※人吉市の詳しい財政状況は、市ホームページや市財政課でご覧いただけます。

来年の受賞に期待を込めて ノーベル化学賞発表会

人吉市出身で国立がん研究センター新薬開発分野長の松村保広さんがノーベル化学賞の受賞候補と報じられ、発表が行われた10月5日に同級生がひまわり亭に集まりました。ノーベル化学賞は化学分野で顕著な功績がある人に贈られる賞で、受賞が決まれば県出身者初。松村さんの薬をがん細胞にとどめる研究が評価されています。

同級生は発表前から大盛り上がり。残念ながら賞を逃すと「大きな夢をありがとう」「来年こそ期待しているぞ」の紙をかかげていました。



発表の瞬間をテレビの前で見つめる同級生

日本大使が記念品を伝達 在ポルトガル日本大使市長訪問

ことし6月、本市と姉妹都市のポルトガル・アブランテシユ市が市制100周年記念式典を開催。式典で「市に貢献した100の団体および個人」への表彰式が行われ、本市が受賞しました。松岡市長の代わりに記念品を受け取ったのは、在ポルトガル日本大使館の東博史特命全権大使です。

記念品を手に東大使は10月20日に松岡市長を訪問。コルクでできた記念品を市長に渡し、東大使は「産業や経済連携など姉妹都市を活用し交流してもらいたい」と話していました。



松岡市長に記念品を渡す東大使（左）

休暇を合わせて家族で楽しむ 家族の時間づくりプロジェクト事業

地域独自の休日を設定して大人と子どもの休暇を合わせ、地域ぐるみで家族の時間をつくり出す「家族の時間づくりプロジェクト事業」。市内小・中学校で10月7日を休みとし、10日までの4連休を設定しました。

学校休業日の7日、第二体育館では3年生の学年行事を実施。生徒と保護者約150人が4クラス対抗でビーチボールバレー大会を行いました。各クラス生徒4チームと保護者1チームを結成し対戦。得点が決まるたびに歓声が上がリ、親子で一緒に休暇を楽しんでいました。



生徒たちが見守る中、保護者チーム同士が対戦

新観光名所で人吉に元気を！ 球磨川観光「鮎のやな場」営業開始

球磨川漁業協同組合は大橋下流にアユのやな場を設置しました。「やな場」は、すのこ状に組んだ竹を川に入れ、下ってきたアユを竹の上で捕る漁場。熊本地震で落ち込んだ観光業の復興の起爆剤になればと漁協が企画しました。入場は無料で11月30日(水)まで営業。

10月1日に開所式があり、子ども対象のアユのつかみ取り体験や訪れた客に無料でアユが振る舞われました。参加した福田椿さん(城本町)は「大きなアユがとれて楽しかった」と楽しそうに話していました。



やな場でアユを捕る子どもたち

市民の人権を長年守って 人権擁護委員法務大臣感謝状伝達式

人権擁護委員を長年務め、人権擁護に貢献したとして、豊岡正子さん(下城本町)が法務大臣から感謝状を受賞。10月11日に、市役所で法務局人吉支局長の山本隆幸さんから表彰状が伝達されました。

人権擁護委員は、地域住民の皆さんから人権相談を受けて問題解決を手伝ったり、啓発活動として子どもたちへの人権教室を行ったりしています。豊岡さんは9年3カ月人権擁護委員を務め、平成27年度は男女参画推進委員長として委員活動の推進に活躍されました。



山本支局長(左)から表彰を受けた豊岡さん(中央)

老若男女が大学生に ひとよし花まる学園大学開講

人吉市と熊本学園大学、中小企業大学校人吉校が連携して実施する生涯学習講座「ひとよし花まる学園大学」が10月22日に開講しました。5年目となる今回は、「ことん歴史学」「現代を読み解く」「ふるさとの魅力再発見!」の3講座を開催し、市内と球磨郡から20〜80代の75人が受講。講座は全4回で、現地学習などもあります。

開講式に続いて全受講生共通の教養講座があり、熊本学園大学の花田教授が、熊本地震で同大学が開設した避難所の取り組みについて講義しました。



地震で災害弱者を受け入れた熊本学園大学の取り組みを紹介

助成金を利用して困り事を解消 宝くじ助成事業でコミュニティー無線整備

宝くじの社会貢献広報を目的にさまざまなコミュニティー活動の支援を行う宝くじ助成事業。今回、矢黒町内会が同事業の助成金を受けコミュニティー無線放送設備を整備しました。

同町内にある2つのスピーカーで同時放送ができなかった放送設備を整備。基地局での操作で同時放送ができるようになり、町内全域に放送を活用して連絡が届くようになりました。

川野重光町内会長は「全家庭に放送が聞こえなかったが、助成のおかげで改善できました」と話していました。



矢黒公民館に新しく整備した放送設備を利用する川野町内会長

女性消防隊が防火の先生 人吉市女性消防隊紙芝居

人吉市女性消防隊は10月16日にMOZOCASTーション868で紙芝居を使った防火教育を行いました。火を使う機会が増える季節を前に、親子連れ約20人に紙芝居「ぼくのてんぷらあぶらもえちゃった」と防災関連クイズを女性消防隊の7人が披露。紙芝居が始まると子どもたちは興味津々に見入り、防災クイズにも真剣に参加していました。

福岡県から家族で来ていた秋元理志くんは「お話がおもしろかったし、よく分かった」と笑顔で話していました。



紙芝居を子どもたちに聞かせる女性消防隊

平成28年度 人吉市金婚夫婦表彰

昭和41年に結婚され、ことし金婚を迎えられた63組の夫婦を祝う金婚夫婦表彰式を、9月26日にあゆの里で行いました。式では、出席した46組の夫婦一組一組に松岡市長が表彰状を贈呈。出席者を代表して下青井町の淵上憲男さん、文字さん夫婦が「夫婦ともに健康で50回目の結婚記念日を迎えられたのも伴侶のおかげ。これまでの経験と知恵を生かし、残りの人生仲むつまじく過ごして市のさらなる発展と地域のために貢献していきます」とお礼を述べました。

また、9月14日には熊本日日新聞社金婚夫婦表彰伝達式が市役所カルチャーパレス仮本庁舎であり、鬼木町の谷川公則さん、フミ子さん夫婦が代表して表彰を受けました。

ことし金婚を迎えられた夫婦のお名前を掲載し、お祝いを申し上げます。(敬称略・届出順)



県内で催される美術展のなかでも有数の歴史と規模を誇る「人吉球磨総合美展」が、10月22日〜27日にスポーツパレスで開催されました。市内外から313点の作品が出品。絵画や書道、工芸、写真など数多くの力作が会場に並びました。

人吉球磨総合美展大賞に輝いたのは、吉富久人さんの「朴造線象嵌印箱」。「木目の特徴を生かしよう仕上げをすることで、質感と品格を引き立たせた作品」と審査員から評価され、大賞受賞となりました。

大賞と、主催者賞を受賞された作品を紹介します。

「濃い色のホオの木を、黄色いハゼの木の線象嵌で引き立たせた作品です。初出品からちょうど10年目ということもあり、ことしはこれまで以上の思いで臨みました。工芸への始まりであり、多くの経験をいただいた総合美展に感謝しています」



【人吉球磨総合美展大賞】

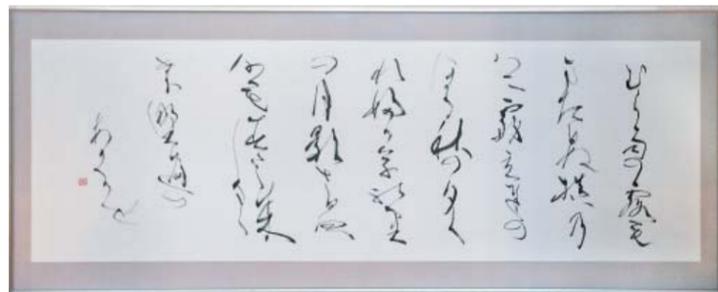
ほおつくりせんぞうがんにんぼこ
朴造線象嵌印箱
よしとみ ひさと
吉富 久人 (合ノ原町) / 工芸



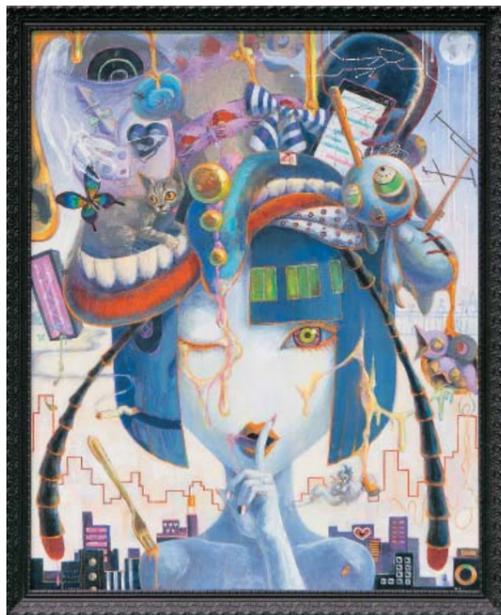
人吉球磨総合美展大賞
吉富 久人さん



【熊日賞】 群騒
かづとし
松本 一俊 (八代市)
/ 写真



【人吉美術協会賞】 新古今和歌集より二首 むら雨の
境 美智子 (八代市) / 書道



リアル テイスト
【人吉市教育委員会賞】 real taste
しゅう
川畑 翔 (鬼木町) / 絵画



- 中神 義幸・スミ子 (中神町馬場)
- 魚返 秀喜・安子 (上青井町)
- 山下 俊郎・富貴子 (瓦屋町)
- 大柿 治善・ヒヨ子 (中神町大柿)
- 永田 賀喜・京子 (上永野町)
- 谷川 公則・フミ子 (鬼木町)
- 上川 正勝・博子 (下原町瓜生田)
- 西憲 治・敬子 (瓦屋町)
- 坂口 邦夫・順子 (矢黒町)
- 兼田 喜一・和子 (願成寺町)
- 有瀬 直剛・チカコ (下戸越町)
- 尾方 久次・一子 (下原町羽田)
- 田上 仁・禮子 (土手町)
- 福島 重利・千鶴子 (願成寺町)
- 塩谷 松夫・日出子 (七日町)
- 清水 總夫・昭子 (下原町荒毛)
- 半田 有生・史子 (下林町)
- 福島 貢・延代 (合ノ原町)
- 野田 重幸・照子 (北泉田町)
- 橋本 秀人・省子 (下原町荒毛)
- 大柿 恭一・孝子 (中神町大柿)
- 大柿 陸奥弘・賀代子 (中神町大柿)
- 宮本 利也・加代子 (南泉田町)
- 毛利 睦雄・貞子 (東間下町)
- 淵上 憲男・文子 (下青井町)
- 吉田 正毅・快子 (下城本町)
- 平坂 直喜・ヨシコ (中林町)
- 野中 藤夫・ノブエ (西間下町)
- 岩永 利之・武子 (下田代町)
- 平川 裕征・敦子 (東間上町)
- 澤村 春之・フミ子 (古仏頂町)
- 荒毛 保真・ウキ子 (下原町荒毛)

- 才畑 孝允・和江 (上原町牛塚)
- 越替 秀教・郁子 (上林町)
- 寺本 訓忠・崇子 (矢黒町)
- 中川 和臣・チツ子 (鶴田町)
- 下津 武義・サツキ (下原町羽田)
- 鳥越 榮喜・セツ子 (下林町)
- 牛塚 義典・圭伊子 (上原町牛塚)
- 宮川 秀喜・洋子 (下原町荒毛)
- 米哲 範・紀美子 (南泉田町)
- 有山 勝次・マチコ (下薩摩瀬町)
- 辻将一・良子 (駒井田町)
- 木村 榮作・夕起子 (九日町)
- 山本 繁・散美 (西間下町)
- 浦野 忠・志磨子 (下原町荒毛)
- 桑原 廣光・ヤエ (願成寺町)
- 油谷 次人・ユキ子 (南泉田町)
- 桑原 喜美男・チエ子 (瓦屋町)
- 山口 英雄・ハルミ (上戸越町)
- 木野 茂昌・ハルミ (大畑麓町)
- 内岡 安・良子 (蟹作町)
- 松川 勲・三重子 (上薩摩瀬町)
- 村山 照幸・文子 (上戸越町)
- 淵木 精二・桂子 (紺屋町)
- 中村 重男・公子 (下城本町)
- 林 哲朗・美知代 (老神町)
- 大坂 間等・良子 (瓦屋町)
- 丸尾 政喜・タマエ (浪床町)
- 越替 勝行・リツ子 (上林町)
- 川内 義男・千代美 (下原町瓜生田)
- 中神 美隆・伊津子 (中神町馬場)
- 那須 忠一・信子 (東間下町)

平成29年度保育所・認定こども園の入所申込受付を11月1日(火)から始めます



平成29年度の保育所・認定こども園への入所申込の受け付けを開始します。入所を希望する方は、申込書に必要書類を添えて入所を希望する保育所・認定こども園に提出してください。

申込書は市福祉課(市役所西間別館1階5番窓口)か各保育所、認定

こども園にあります。添付書類は申請理由によって異なります。詳しくは申込書と一緒にお渡しする「入所申込の手引き」をご覧ください。
書類配付開始日 11月1日(火)
申込期限 12月16日(金)
問合せ 市福祉課児童福祉係(22-2111 内線1145)

「ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪」 11月は「児童虐待防止推進月間」です



子どもたちが健やかに育つために絶対にあつてはならない児童虐待。しかし、現在も幼い命が奪われる痛ましい事件が後を絶ちません。

虐待は特別な家庭の問題ではありません。虐待から子どもたちを守るために、地域に住む私たちの目配り・気配りが必要です。

早期発見が大切です。虐待かもしれないと思ったらすぐにお電話ください。



市内認可保育所(昼間)

園名	定員	所在地	電話番号
泉田保育園	110	北泉田町223-1	22-5846
おこば保育園	60	大畑町3999-2	23-0504
こぼと保育園	110	瓦屋町1776-1	24-4152
善隣保育園	130	瓦屋町1106	22-3573
林保育園	80	下林町271-4	22-5891
人吉乳児保育園	90	田町34-1	22-3951
蓬莱保育園	120	土手町5	22-2458
ひまわり保育園	70	瓦屋町1848	23-5396

市内認可保育所(夜間)

園名	定員	所在地	電話番号
ひまわり保育園	20	瓦屋町1848	23-5396

市内認定こども園一覧

園名	定員		所在地	電話番号
	1号	2・3号		
あいだこども園	10	100	東間上町2789	22-4542
さざなみ保育園	10	90	下戸越町1632-1	22-5519
せん月保育園	15	60	矢黒町1602-1	24-3292
中原保育園	15	160	下原田町1168	22-5795
人吉こども園	10	120	願成寺町956	22-2864

保育時間

昼間・認定こども園2・3号 基本：月～土曜 午前7時～午後6時
延長保育：平日 午後6時～7時

夜間 基本：月～土曜 午前11時～午後10時
延長保育 月～土曜 午前7時～11時

認定こども園1号 各園で設定

児童虐待の定義

身体的虐待	殴る蹴るなどの暴力や、やけどを負わせる、逆さ吊りにするなどの行為
性的虐待	子どもへの性的いたづら、性的行為の強要、ポルノグラフィーの被写体を子どもに強要するなどの行為
ネグレクト(養育の放棄)	食事を与えない、下着など不衛生なまま放置する、病気なのに医師に診せない、乳幼児を家に残したまま外出するなどの行為
心理的虐待	無視、拒否的な態度、罵声を浴びせる、言葉による脅かし、脅迫、きょうだい間での極端な差別扱い、子どもの目の前での配偶者への暴力などの行為

【相談・連絡先】

- 市福祉事務所(市福祉課内) (☎22-2111 内線1145・1149)
- 市学校教育課 (☎22-2111 内線5221・5225)
- 八代児童相談所 (☎0965-33-3111)
- 児童相談所全国共通ダイヤル (☎189)
※お住まいの地域の児童相談所につながります
- 子ども人権110番 (☎0120-007-110)

報 告 情 報 ひろば

人吉市役所 ☎22-2111(代表)

住 所 〒868-8601 人吉市下城本町1578番地1
開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
(木曜は～午後7時)
開庁日 月～金曜(祝日を除く)
ホームページ <http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

人吉市関連施設

- カルチャーパレス ☎24-3311
- スポーツパレス ☎22-1688
- 水道局 ☎22-5497
- 保健センター ☎24-8420
- 石野公園 ☎22-6700
- 人吉城歴史館 ☎22-2324
- 鉄道ミュージアム ☎48-4200

お知らせ

社会保険料控除証明書は大切に保管しましょう

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・住民税の社会保険料控除の対象になります。控除申告をするときは1年間に納付(見込みを含む)した保険料を証明する書類が必要で

す。毎年11月上旬に、日本年金機構から1年間の納付額を証明するはがきが送付されます。10～12月に国民年金に加入した場合は、翌年2月上旬に送付されます。この証明書

は年末調整や確定申告のときに必ず必要になりますので大切に保管してください。

世帯主や配偶者が家族の国民年金保険料を納付した場合も、その全額が納付した方の社会保険料控除の対象になります。

問合せ ねんきん加入者ダイヤル(☎0570・003・004)、市保険年金課国保年金係

11月14日は世界糖尿病デー

現在、日本には約2050万人の糖尿病患者がいると推定されています。人吉球磨は、

県内でも患者数が多い地域です。

糖尿病を発症・重症化させないよう正しい知識を啓発する11月14日の「世界糖尿病デー」に合わせ、人吉球磨糖尿病予防フォーラム実行委員会で、11月の1カ月間、市内の医療機関などの建造物をブルーにライトアップする活動を実施します。

ブルーライトアップ活動を通して、地域一帯となって糖尿病の発症・重症化予防を目指します。

問合せ 人吉球磨糖尿病予防フォーラム実行委員会事務局(人吉保健所内 ☎22・

3107)

交通事故などで国保を使うときは届け出が必要です

自動車事故など第三者行為だけがや病気をしたときの治療費は、加害者が負担するのが原則です。しかし、加害者に支払い能力がない場合や損害賠償に時間がかかる場合は、被害者救済の観点から必要な治療費を国民健康保険が立て替えています。

国民健康保険が加害者に費用を請求する場合「第三者行為による被害届」が必要です。保険証を使って治療を受けた場合は、市保険年金課に必ず届け出てください。

届け出に必要なもの(交通事故の場合)

① 第三者行為による被害届・交通事故証明書・事故発生状況報告書・念書・誓約書・印鑑・国民健康保険証・マイナンバーと本人確認書類

※通勤中や仕事上のけがの場合は、労災保険が適用されて国民健康保険の保険証が使えない場合があります。詳しくはお問い合わせください。

問合せ 市保険年金課国保年金係

水道水でインフルエンザを予防しましょう!

インフルエンザなどの感染予防には、塩素消毒を行っている水道水での手洗い・うがい効果的です。

手洗いの仕方

- ①水道水(流水)で手を洗う
- ②石けんを使ってもみ洗いをし汚れを落とす
- ③水道水(流水)で15秒以上石けんを洗い流す
- ④清潔なタオルなどで水を十分にふき取る

うがいの仕方

- ①水道水を少し口に含み、ブクブクとやや強く口をゆすいだ後、吐き出して口の中のウイルスや食べかすを取り除く
- ②水道水を口に含み、のどの奥まで行きわたるようにガラガラと15秒以上うがいをして吐き出す
- ③②を2～3回繰り返す

問合せ 市上水道課業務係



人吉准看護学院 入学試験

准看護師免許取得を目指す学生・社会人の方をお待ちしています。

受験資格 中学校卒業（見込み）以上
募集人数 40人
受付期間 11月21日(月)～12月2日(金)
試験日 12月11日(日)
試験科目 国語・算数・作文・面接（一般常識程度）
問合せ 人吉准看護学院（☎22・2962）



催し

人吉農芸学院 施設見学会

人吉農芸学院（少年院）の施設の見学会を開催します。
期日 11月20日(日)
時間 午後1時～3時

場所 人吉農芸学院（球磨郡錦町木上北223・1）
定員 40人（先着順）※20歳以上の方が参加できます。
申込期限 11月15日(火)
申込・問合せ 人吉農芸学院（☎38・3102）

ノスタルジック人吉 百年前にタイムスリップ

内容 ○昔の衣装を着た女将たちによる「カフェ・さくら」○人力車○バイオリン・ acordeion演奏など
期日 11月13日(日)
時間 午前10時～午後3時
場所 人吉駅前広場
※着物でお越しの方は、人吉の特産品が当たる抽選会に参加できます（時間未定）。
問合せ 人吉温泉女将の会「さくら会」（人吉旅館内 ☎22・3141）



▲昨年の様子

講座

「イクメン講座」で 子育てカアップ!

子育て中のお父さんのための講座です。ぜひご参加ください。

テーマ クッキングパパ
期日 11月27日(日)
時間 午前10時～午後1時
場所 旧保健センター別館調理室（西間下町7・1）
対象者 0～5歳児の乳幼児の父親（家族も可）
定員 9組程度（要予約）
参加料 1家族500円
申込期限 11月18日(金)
申込・問合せ ほっとステーション九ちゃんクラブ（☎32・9566）

全国一斉強化週間 「女性の権利ホットライン」

相談内容 夫・パートナーからの暴力（DV）、ストーカー行為、職場でのセクシュアル・ハラスメントなど女性をめぐるさまざまな人権問題を
期間 11月14日(月)～20日(日)
時間 午前8時30分～午後7時（平日）、午前10時～午後5時（土・日曜）
相談員 人権擁護委員と法務局職員
相談専用電話（☎0570・070・810）ゼロナナゼロのホットライン）
※平日の午前8時30分～午後5時15分と同じ電話番号で常時相談に応じています。

相談

人権擁護委員があなたの 相談に応じます

人吉市の人権擁護委員は次の方々です。相談は無料で秘密は固く守られます。何でもお気軽に相談ください。
人権擁護委員

問合せ 熊本地方務局人権擁護課（☎096・364・2145）

11月の行事カレンダー

1(火)	広報配布
2(水)	
3(木)	文化の日、第70回犬童球溪顕彰音楽祭(CP、4日・6日)
4(金)	緊急地震速報の訓練放送
5(土)	秋の石野公園ふれあいウォーキング(石野公園)
6(日)	人吉市総合防災訓練
7(月)	未来カフェ(上薩摩瀬町公民館)
8(火)	
9(水)	
10(木)	
11(金)	第67回ひとよし産業祭(ふるさと歴史の広場、13日)、ペタンク大会
12(土)	ノスタルジック人吉(人吉駅前広場)
13(日)	
14(月)	
15(火)	広報配布
16(水)	
17(木)	
18(金)	未来カフェ(下田代公民館)
19(土)	未来カフェ(西間上町公民館)
20(日)	人吉歴史館記念講演会(人吉歴史館)
21(月)	
22(火)	
23(水)	勤労感謝の日
24(木)	
25(金)	未来カフェ(西間上町公民館)
26(土)	
27(日)	「イクメン講座」(ほっとステーション九ちゃんクラブ)
28(月)	
29(火)	
30(水)	ユズのマーメイド作り体験(つばき坂)

※CP：カルチャーパレス、SP：スポーツパレス

平成28年度 成人式のご案内

12月上旬に、市内在住の対象者の皆さんに案内のはがきを郵送します。

期日 平成29年1月3日(火)

時間 受付：午前10時30分～

開式：午前11時

場所 カルチャーパレス

対象者 平成8年4月2日～

平成9年4月1日生まれの方

※市内に住民登録がない方も市内出身であれば出席できます。当日会場へ直接お越しください。

※保護者の皆さんには2階席を用意します。

問合せ 市社会教育課生涯学習係

(☎22-2111 内線5236)

**農家民宿でユズの
マーメイド作り体験**
市グリーンツーリズム推進協議会では、食事作りや交流体験を通して、食と農の大切さを体験・体感してもらおうため、「農家民宿つばき坂でユズのマーメイドを作ろう」を開催します。
内容 新米の釜炊きご飯・つばん汁・ユズのマーメイド作り体験
期日 11月30日(水)
時間 午前9時30分～
場所 農家民宿つばき坂(上

戸越町430)
定員 20人※先着順
参加料 大人1500円、幼児無料
申込方法 住所・氏名・年齢・参加人数・電話番号を電話かファクス、電子メールでお知らせください。
申込期限 11月18日(金)
申込・問合せ 市農業振興課 (☎22・7047 電子メール city.hitoyoshi.jp) 郷土の家庭料理ひまわり亭 (☎22・1044、☎32・9077)

検診車での市民健診を追加実施します



75歳以上の方・74歳以下で受診していない方対象

検診項目	区分	追加健診					
		基本健診	特定健診	腹部超音波	胃がん	胸部レントゲン	前立腺がん
個人負担金	課税世帯	800円	1,100円	1,600円	600円	500円	800円
	非課税世帯	800円	400円	600円	200円	200円	300円

※70歳以上の方は、非課税世帯の個人負担額になります。

期日	受付時間	会場	対象地区
11月11日(金)			上新町、下新町、北願成寺町、南願成寺町、北泉田町、南泉田町、鬼木町、鶴田町、駒井田町、上青井町、中青井町、下青井町、城本町
11月12日(土)	7:30～11:00	保健センター	合ノ原町、井ノ口町、二日町、五日町、七日町、九日町、大工町、鍛冶屋町、紺屋町、土手町、灰久保町、新町、老神町、寺町、南町、田町、上原町、麓町、原城町、富ヶ尾町、中城町、西間上町、西間下町
11月13日(日)			瓦屋町、浪床町、東間上町、東間下町、藪野町、古仏頂町、木地屋町、東大塚町、七地町、蟹作町、赤池原町、赤池水無町、矢岳町、西大塚町、田野町
11月14日(月)	7:30～10:00	大畑コミセン	東漆田町、上漆田町、下漆田町、上田代町、下田代町、大畑町、大畑麓町、大野町
11月15日(火)	7:30～11:00	西瀬コミセン	宝来町、相良町、上薩摩瀬町、下薩摩瀬町、下城本町、矢黒町、上永野町、下永野町、上戸越町、下戸越町、鹿目町、中神町字小柿・段山
11月16日(水)	7:30～10:00	中原コミセン	上林町、中林町、下林町、温泉町、中神町字馬場・段・城本・大柿、上原田町全域、下原田町全域
11月17日(木)			

女性の方対象

婦人科検診	乳房超音波	マンモグラフィ	子宮頸がん	骨粗しょう症
個人負担金	課税世帯 800円	1,300円	1,200円	600円
	非課税世帯 300円	500円	400円	200円

※70歳以上の方は、非課税世帯の個人負担額になります。

期日	受付時間	会場	対象地区
11月18日(金)	9:30～10:00	大畑コミセン	東漆田町、上漆田町、下漆田町、上田代町、下田代町、大畑町、大畑麓町、大野町
	13:30～16:00	西瀬コミセン	宝来町、相良町、上薩摩瀬町、下薩摩瀬町、下城本町、矢黒町、上永野町、下永野町、上戸越町、下戸越町、鹿目町、中神町字小柿・段山
11月19日(土)	8:30～11:00 13:30～16:00	保健センター	上新町、下新町、北願成寺町、南願成寺町、北泉田町、南泉田町、鬼木町、鶴田町、駒井田町、上青井町、中青井町、下青井町、城本町、瓦屋町、合ノ原町、井ノ口町
11月20日(日)	8:30～11:00 13:30～15:00	保健センター	二日町、五日町、七日町、九日町、大工町、鍛冶屋町、紺屋町、土手町、灰久保町、新町、老神町、寺町、南町、田町、上原町、麓町、原城町、富ヶ尾町、中城町、西間上町、西間下町、浪床町、東間上町、東間下町、藪野町、古仏頂町、木地屋町、東大塚町、西大塚町、七地町、蟹作町、赤池原町、赤池水無町、矢岳町、田野町
11月21日(月)	8:30～11:00 13:30～14:00	中原コミセン	上林町、中林町、下林町、温泉町、中神町字馬場・段・城本・大柿、上原田町全域、下原田町全域

申し込みをされた方には、受付時間を30分ごとに区切って通知します。指定された時間にお越しください。

※指定された日時で都合が悪い方は市保健センターに連絡してください。※無料クーポン対象の方は検診会場に無料クーポン券をお持ちください。※健診を受けた方には、「健康ポイント」を差し上げます。

申込・問合せ 市保健センター健康増進係 (☎24-8010)

はい、こちら消費生活センターです

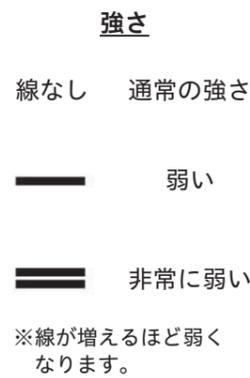
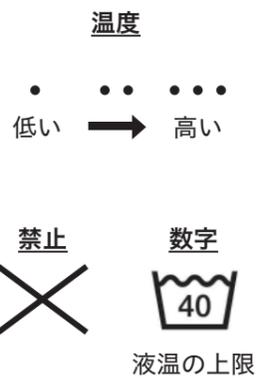
Consumption life center
人吉市消費生活センター
☎22-2111 内線1215・1216



近年、衣類などの生産や流通は海外との取引が一般的になっていきます。消費者に分かりやすくするために国内で衣類の取り扱い表示が統一されることになり、12月1日から衣類の「取扱表示記号」が新しくなります。

衣料品などの「取扱表示記号」が変わります！

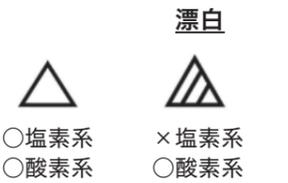
新しい表示
これまでの表示



付加記号と意味



●新しい表示は、「基本記号」に「付加記号」や数字を組み合わせて表します。
5つの基本記号と意味

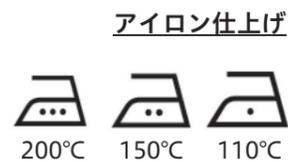


漂白剤の使用禁止



家庭での洗い方

●これまでになかった酸素系漂白剤やタンブル乾燥(ドラム式洗濯機やコインランドリーなど)にある乾燥機、クリーニング業者のウエットクリーニングなどの記号が追加されます。
新しい表示の記号と意味



アイロン仕上げ



乾燥



クリーニング店での洗い方

市消費生活センターからのアドバイス
・衣類の購入時に「取扱表示記号」を確認しましょう。
・取扱表示やタグなどは、洗濯や手入れの情報源です。しっかりと確認して洗濯による衣類のトラブルを防ぎましょう。

困ったときは、消費生活センター (☎22-2111 内線1215・1216) または「消費者ホットライン」(☎188) に相談してください。

COOL CHOICE 第7回

2030年に向けた新しい国民運動
「COOL CHOICE (= 賢い選択)」
日頃の小さな選択の積み重ねが、
大きな変化につながります。

- 冬のエコ～賢く、楽しく、省エネのあったか生活～
ことしの冬は、地球にも財布にも優しい「あったか生活」
をしてみませんか？
- 断熱シートや厚くて長いカーテンで暖房の熱が窓から逃げるのを防ぐ
 - 断熱シートやカーペットを敷いて足元から暖める
 - 重ね着などをして室温 20℃を心がける
- ☎ 市環境課環境衛生係 (☎22-2111 内線2712)



室内を効率よくを暖めて心も体もぽかぽかに！

ようこそとしよかんへ！

Welcome to library ☎ 人吉市図書館 ☎24-3518

場所：人吉カルチャーパレス内
開館日：火曜日～日曜日、祝日
開館時間：午前9時～午後5時
休館日：月曜日（祝日に当たる場合はその翌日）

11月の休館日
7日、14日、21日、28日

人吉のリーダーの皆さんが
おすすめの本を紹介します。

この本、
よかばい



今月の紹介者
くま川鉄道株式会社
取締役社長
永江 友二さん

この本は自己啓発本ですが、この手の本は自分の中で大きく役立っています。仕事のモチベーションを高めたり、物の見方を多方面から見られたりと、新たな考え方を養ってくれます。

自分の人生にポジティブな変化をもたらしてくれる1冊です。何をやるにも「心の持ち方」一つだと思います。

心の持ち方



ジェリー・ミンチントン著

新刊案内

有名トップアスリートも頼りにする有名医による初の
実用書。足の痛みや不調の
治し方、靴の選び方、正し
い歩き方、毎日の足の手入
れなど足の全てを分かりや
すく解説しています。足の
悩みは、この本を読めば
すっきり解決。足版「家庭
の医学」です。

名医が教える足の
お悩み完全解決
バイブル



高倉 義典著

【一般向け】

「お」はおひさまの「お」。
「は」ははるかげの「は」。
「よ」は……ある日曜日
の朝、もうすぐ小学1年生
になるよしおくんは、初め
て一人で読む絵本に書いて
ある字を家族に聞いて回り
ます。初めて文字を読む喜
びを温かく描いた熊本県出
身の絵本作家の本です。

お・は・よ・う



いまむら あしこ著

【児童向け】

日本遺産を訪ねて⑦

老神神社

約1200年の歴史を持つ神社

“老神さん”の愛称で呼ばれる老神神社は、大同2年(807年)に創建し約1200年の歴史を持つ古い神社です。社殿群は、寛永5年(1628年)に相良家第20代相良長母が造り替えた、小規模ながら桃山風の豪華絢爛な造りです。

御祭神は、鹿児島県の霧島神宮と同体です。本殿は、茅葺の鞘堂(覆屋)で保護されているため、極彩色の装飾がよく残っています。木彫も美しく、本殿屋根下に見える桐唐草文や葡萄唐草文は、同じ時期に修造された水上村の生善院(猫寺)でも見られ、復元された生善院の彩色に老神神社の当時の姿を重ねることが出来ます。

拝殿と神供所は瓦ぶきに改修されましたが、内部構造はほぼ江戸時代のままで、国の重要文化財に指定されています。



▲老神神社本殿の屋根下にある桐唐草文と葡萄唐草文の彫刻

☎ 人吉球磨日本遺産活用協議会
(市歴史文化課内 ☎22-2324)
ホームページ <http://hitoyoshi-kuma-heritage.jp/>

保健センター子育て通信

遊びや体験で養われる「感覚」

「感覚」というと「五感」がなじみ深いですが、人間にはこれ以外に力の加減をコントロールする「固有覚」と、体のバランスを取る「前庭覚」があります。人間はさまざまな感覚をたくさんの情報として受け取り、頭の中で整理(統合)して適切な行動を取りますが、子どもの中には整理が上手にできず、感覚を強く感じてしまったり、逆に鈍く感じてしまったりすることがあります。苦手な感覚の対応は、子どもが小さいうちは大人が配慮して安心できる環境を整えてあげましょう。

さまざまな体験や遊びを通して感覚の統合は養われていきます。体全体を使った遊びや、自然にたくさん触れるなど、子どもに多くの経験を積みませましょう。

子どもの成長は一人一人違います。子どもの困りごとへの対応など気軽に相談してください。

苦手な感覚による子どもの行動例

五感(視覚、触覚、聴覚、味覚、嗅覚)

- ・照明をまぶしがったり目を細めたりする
- ・砂や粘土、ご飯粒などが手に付くのを嫌がる
- ・抱っこやおんぶ、手をつなぐことを好まない
- ・音やにおいに敏感で特定の音やにおいが苦手
- ・冷たい食べ物や熱い食べ物を極端に嫌がる

固有覚

- ・「そーっと」がうまくできず物を乱暴に扱う
- ・人や物とよくぶつかる

- ・お絵かきの最中にクレヨンを折ってしまう

前庭覚

- ・グルグル回っても目が回らない
- ・揺れやスピード感が伴う遊具での遊びを怖がる

☎ 市保健センター母子保健係(☎24-8420)

わが家の愛ドル

3歳までの子どもの写真募集中！
 応募・問合せ
 〒868-8601
 人吉市下城本町1578番地1
 市企画課広報担当
 (☎22-2111 内線2222)
 電子メール
 kikaku@city.hitoyoshi.lg.jp

連絡先を
忘れずに



よこなみ
横谷 凧海ちゃん
 1歳(西間下町)
 平成27年1月31日生
 光洋パパ・早苗ママ
 いつも癒やしをありがとう。これからも家族のアイドルでいてね！



よしむらにな
吉村 虹奈ちゃん
 3歳(中神町段)
 平成25年9月27日生
 拓朗パパ・恵ママ
 おしゃれ大好きなおませさんです♡おくんち祭に参加しました！



しつりようたろう
部 玲太郎ちゃん
 1歳(下薩摩瀬町)
 平成27年5月1日生
 賢志郎パパ・未貴ママ
 また動物園に行こうね

★**たまがりました。**人吉出身の方がノーベル賞候補に挙げられているなんて！同じ中原小・第二中出身で感激。松村保広先生の経歴など取材お願いします。

★**田園シンフォニー**を何度も利用していますが、毎回快適な乗り心地にうとうとしてしまいます。車両に種類があるのも魅力で、毎回の車両が来るのかワクワクです。

●**こんな**に素晴らしい鉄道があることを、人吉球磨以外の多くの方々に知ってほしいです。特別な時間を特別な空間で過ごせる列車は、そのような方々にピッタリではないでしょうか。

●**地元以外の方**にも、くま川鉄道の素晴らしさがもっと広まって乗車してもらえたらうれしいですね。

みなさんからのおたより



★**数日前にラジオ**で流れていたので、宮崎県小林市の生駒高原のコスモスが満開だそうです。こしはチヨコレートのコスモスも咲いて、チヨコレートの香りがするそうです。初耳だったのでびっくりでした。ラジオはいろいろなことを教えてくれます。秋の夜長に浸りながらラジオが手放せません。

●**秋の夜長に部屋**でまったりラジオもいいですね。そのコスモス見てみたいですよ。

●**広報ひとよし**を読んだ感想や人吉への思い、身近な出来事などを書いてお送りください。抽選で下記のプレゼントが当たります。11月25日(金)必着。

宛先 〒868-8601 人吉市下城本町1578番地1
 市企画課広報担当
 電子メール kikaku@city.hitoyoshi.lg.jp
 ※住所、氏名(ペンネーム)、年齢、性別、電話番号を記入してください。

編集後記

先日、健康診断を受けてきました。過去に倒れかけた経験のある採血は年に一度の苦手のイベント。順番を待つ間の緊張や不安をあおってくる先輩のいじりを耐え抜きいざ採血。何事もなく終了。ことし30歳になった私。バリウムや超音波まで経験した一つ大人の階段を登った気がするそんな秋でした。(鶴田)

次号12月1日号のおたよりコーナーのプレゼント

「一般社団法人人吉温泉観光協会」の2017日本遺産～人吉球磨～観光カレンダー(5人)

毎年好評の人吉温泉観光協会の観光カレンダー2017年版のテーマは「日本遺産～人吉球磨～」。人吉球磨の美しい写真が満載のカレンダーです。

■問合せ 一般社団法人人吉温泉観光協会(☎22-1370)



※画像はイメージです。

※読者プレゼントを提供して下さる事業者を募集中。市企画課へご連絡ください。

人吉の食材を使った人吉の伝統食の作り方を紹介します。

ひとよしのおごちそう

お客さんのおもてなし料理
「まぜ飯」

酢飯を作るときは、昆布(5g)と酒(小さじ1)を入れて炊いた米を使うとさらにおいしい酢飯になりますよ。

お客さんのおもてなしには煮しめも欠かせません。だしに使うイリコを入れたまま材料を炊いて、薄口・濃口しょうゆや砂糖、みりんで味を整えましょう



▲貝だくさんの「まぜ飯」と「煮しめ」(左奥)

材料(5人分)

米(4カップ) / シイタケ(4~5枚) / ニンジン(1/2本) / ゴボウ(1本) / 干しタケノコ(適宜) / かしわ(100g) / ちくわ(1本) / キクラゲ(2~3枚) / 砂糖・薄口しょうゆ・酒(少々) / 米酢(1/2カップ) / 砂糖(大さじ1.5) / 塩(小さじ1)

作り方

- ①米を洗い約30分ざるに上げた後、米を炊く
- ②材料を細かく切り、具を炊いて砂糖と薄口しょうゆ、酒を入れて味をつける
- ③米酢と砂糖、塩で作った合わせ酢を炊き上がった米にかけ、さっくり混ぜて酢飯を作る
- ④酢飯が温かいうちに具を混ぜて完成！
 ※錦糸卵や紅ショウガを乗せると彩りが豊かになります。



ふるさとの食指南書作成委員会
 会長 山上日出世さん

朝夕の冷え込みも強くなり、日中も過ごしやす季節になりました。本市でもさまざまなイベントが開催されており、スポーツの秋、芸術の秋真つ盛りです。

この秋、本市には明るい話題がもたらされました。それは、人吉市出身でがん治療の研究を行っている松村保広(国立がん研究センター)さんがノーベル賞の有力候補として報道されたこと。また、9月11日に人吉ねぶた太鼓がニューヨークで「9・11風の環チャリティーコンサート」に出演し、素晴らしい評価を得られたことです。ご活躍に敬意を表しますとともに、本市の名前を全世界に広めていただき大変ありがたいと思います。

この2つのことは、本市出身者が世界で名を轟かすという本市にとっても大変うれしく、名誉なことでもありますし、子どもたちにも夢を与えていただきました。今後とも、ますますのご活躍をお祈りしますとともに、私も地域に住む皆さんと一緒に頑張って頑張りたいと思います。

市長日記

Mayor's Diary

Vol.18



人吉市長 松岡 隼人



第67回

ひとよし産業祭



支えあおう熊本 元気！人吉！

11月12日(土)・13日(日)

ふるさと歴史の広場

ステージプログラム

12日(土)

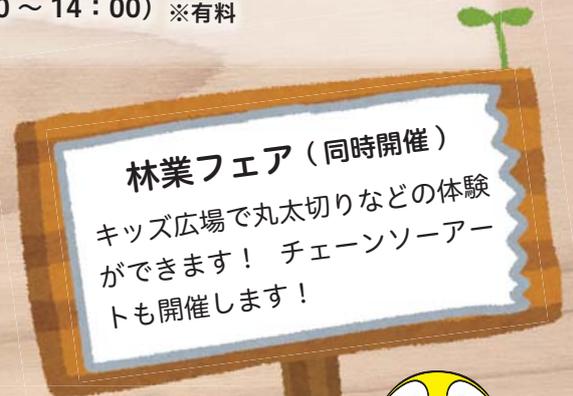
- 10:00 開会式典 (テープカット)
- 10:25 琉球舞踊愛好会
- 10:40 人吉シニアいきいき講座 (舞踊・三味線・社交ダンス)
- 11:20 人吉笑福会
- 11:30 セレソ・ローサ (ラテンダンス)
- 11:55 景品付きもちなげ (小学生以下)
- 12:10 出店紹介
- 13:30 津軽三味線 清流会
- 13:55 NOA DANCE STUDIO (ストリートダンス)
- 14:20 景品付きもちなげ (中学生以上)
- 14:30 人吉球磨の六調子保存会
- 14:40 J A女性部踊り
- 15:10 人吉高校吹奏楽部
- 15:50 幸福もちなげ

13日(日)

- 10:00 農産物品評会表彰
- 10:20 木工関係表彰 (第49回人吉球磨建築木工まつり)
- 10:40 エナジーブレス (エアロビクスダンス)
- 11:05 中山流芳保会・龍美会 (舞踊) 共同
- 11:30 キッズ・ジュニア (キッズエアロビクス)
- 11:50 景品付きもちなげ (小学生以下)
- 12:00 出店紹介
- 13:00 球磨川太鼓保存会
- 13:30 Dance studio ReaLiZe (ストリートダンス)
- 13:55 人吉・鶴田町ひよっこ楽笑会
- 14:10 人吉よさこい 銀翔会
- 14:30 景品付きもちなげ (中学生以上)
- 14:40 J A女性部踊り
- 15:10 人吉ねぶか太鼓
- 15:40 農産物品評会出品物即売会
- 15:50 幸福もちなげ
- 16:00 閉会

会場内の催しもの

- 農産物品評会・販売
- J Aコーナー
- 物産・食コーナー
- 展示・バザーコーナー
- 地域産業・ロボットコーナー
- 静岡県牧之原市物産販売
- 共同募金コーナー
 - ※500円以上寄付をいただいた方にくまモンバッジ (限定100個) を差し上げます。
- 苗木配布 (両日11:00～、オトメツバキを1日100本) ※緑の募金をいただいた方
- 12日(土)人力車乗車体験 (10:00～14:00) ※有料



駐車場

- ①市役所西間別館
- ②球磨地域振興局
- ③税務署
- ④保健所
- ⑤旧勤労青少年ホーム
- ⑥旧市保健センター
- ⑦裁判所 (県外ナンバー専用)

※①・②からはシャトルバス、④からはジャンボタクシーを会場まで無料運行します。

問合せ 市農業振興課 (☎22-2111 内線5111)、人吉商工会議所 (☎22-3101)、J Aくま下球磨営農センター (☎28-3060)